

平成 29 年度 事業計画書

団体名	特定非営利活動法人 森の会
経営理念・経営方針	<p>○ “すべての利用者に公平, 平等な利用を提供し, 幼児からお年寄りまで沢山の人が安全, 安心に楽しめる施設” を目指します。</p> <p>○ “人々の活動を支える安全, 安心の充実” “地域住民との協働” による交流促進, “海辺の森の魅力の発掘と強化” “市民の誇りとする特性の育成” “海辺の森の歴史と文化の掘り起しでのアイデンティティ(ふるさとの帰属性)の育成” を経営方針とし「海辺の森 憲章」を提唱します。</p>
指定管理者申請の動機	<p>風光明媚な日本海を背景に、豊かな緑の自然の中で“見る”“聴く”“体験する”をテーマに、ロマンにあふれ人々が交流できる海辺の森にしたいと考えています。</p> <p>海辺の森を訪れた人々に“来る人に感動を、去る人に幸せを！”フレーズとした森づくりを目指して、新潟市民が誇れる「来たくなる、又、来たくなる」第 1 級の観光地にしたいと思い指定管理者に応募しました。</p>
<p>指定管理業務に係る事業計画</p> <p>・ 運営方針</p> <p>・ 利用者数、 使用料収入見込 ほか</p>	<p>私たちは本施設の運営に対し、「海辺の森 憲章」の思いに沿って施設の育みを支えるスキル体制の中で確保し、常に応急の維持管理運営に対応できる体制を維持します。</p> <p>○地元雇用スタッフと現場知を活用</p> <p>○運営の工夫と交渉力で課題対応</p> <p>○森の緑の輝きを增強する力</p> <p>○総合リサイクルのアイデア充実</p> <p>○活動環境を設計する力</p> <p>○キャンプ場予約状況の HP 公開</p> <p>○平日利用の県内外企業団体への積極的 PR、営業による利用者数, 使用料の増加を目指します。</p> <p>○地域と連携したコミュニティビジネスの場づくりにより、利用者数増加を目指します。</p> <p>目標値：利用者数 7, 500 人以上、使用料 3, 300, 000 円以上</p>
維持管理業務に係る計画	<p>“安全を最優先とした施設の維持管理業務”を重点的に行います。</p> <p>○施設保安活動 耐用年数を超えても、修繕可能な施設はマルチ管理スタッフと共に、地元専門業者を活用し迅速に対処します。</p> <p>○施設機能管理 施設設備機能は安全性を十分に考慮し、利用者に影響がないよう、マルチ管理スタッフと共に地元専門業者に委託し迅速に対処します。</p>

	<p>○清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海辺の森」の利用者の皆様に、快適な緑の森の森林空間の提供に努めます。 ・除草：伐採 エリア毎に除草、伐採計画を策定し、通常の除草伐採班と別機動隊（ウエルロガー）による林床整備有償ボランティア活動の実施。 ・環境衛生管理 東屋等建築施設の高圧洗浄機による、ハチの巣、毛虫、クモの巣等の除去。計画的なゴミ分別、運搬処理。
<p>自主事業の事業計画</p>	<p>1. 利用者の利便性を図るため自主事業</p> <p>(1) 物品の販売</p> <p>南浜漁協, 地元農家, 地元商店街, 観光協会とタイアップした地元野菜の販売。マルチ管理スタッフによる、ニセアカシアの伐採管理の薪販売。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ（薪・炭）用品・食品等 →5,700 円/日 (1,034,200 円) ・地元野菜→ 3,600 円/日 (648,000 円) ・収入見込→ 1,682,200 円/年 (詳細別紙収支計画 積算内訳) <p>(2) バーベキュー用品, 自転車, 変形自転車等 園内移動ツールのレンタル</p> <p>海辺の森キャンプ場についての施設利用者の利便性向上に対応した園内移動ツールのレンタルを行います。海辺の森再整備と併せ、セグウェイ等の園内移動ツールの検討を行っていきます。</p> <p>バーベキュー用品 (コンロ・チェア・ランタン・シチリン) シュラフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車（大人用・子供用） 大人用 100 円/日×3 台 子供用 100 円/日×2 台 ・タンDEM自転車（おもしろ自転車） 200 円/日×1 台 ・収入見込→ 329,000 円（詳細別紙収支計画 積算内訳） <p>2 利用者の増加を図るための自主事業</p> <p>(1) 海岸林植樹事業 (仮称) 緑の里親プロジェクト</p> <p>海辺の森キャンプ場リピーター確保、海岸林の緑の啓発、緑化推進を図るため(仮称)緑の里親プロジェクトの推進。</p> <p>キャンプ場利用者及び海辺の森来訪者にワンコイン（500 円）の浄財で、海岸林里親フィールドを整備。ネーミングプレートは、園内の大型掲示板、HPで掲載。</p> <p>年間 2,000 本を目標に植樹。森の会で毎年 11 月に植樹を実施。5 年間で 10,000 本の植樹を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入見込→1,000,000 円（詳細別紙収支計画 積算内訳） <p>○第 1 回プロジェクト開催期間 (平成 29 年 5 月～平成 29 年 10 月 20 日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植樹フィールド A≒3,000 m² ・植樹本数 2,000 本クロマツ苗木, 広葉樹苗木 H=0.5 ・植樹会開催日 平成 29 年 11 月開催予定

- ・植樹参加者 市民参加及び森の会会員にて植樹参加者はHP, ポスター, メディアを通じて広報
- ・植樹材料の調達及び事前準備
NPO 法人森の会にて材料調達, 事前準備

(2) 海辺の森地域交流事業

○サマーイルミネーションフェスティバル

会場でのアルコールの飲酒・喫煙は、禁止といたします。

※サマーイルミネーションフェスティバル

※予定日時 平成 29 年 7 月開催予定 午後 6 時 30 分

※来場数見込み 100 人 (内訳男性 50 人女性 50 人)

※参加入場料 3000 円

(料理・ソフトドリンク・プレゼント付)

※浴衣・アロハシャツ着用の方には、プレゼント贈呈。

・収入見込→300,000 円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)

※予定日時 平成 29 年 12 月開催予定 午後 6 時 30 分開催

※来場数見込み 100 人 (内訳男性 50 人女性 50 人)

※参加入場料 3000 円

(料理・ソフトドリンク・プレゼント付)

・収入見込→300,000 円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)

(3) 海辺の森地域交流事業

(海辺の森アームレスリング大会)

地域交流事業としてアームレスリング大会を開催します。アームレスリング日本チャンプのエキシビションを開催。新潟県アームレスリング連盟の協力により成人男性・女性部門の無差別級トーナメント方式。

大学生・高校生部門、ちびっこ部門も同時開催。

★海辺の森 アームレスリング大会

★予定日時 平成 29 年 7 月 開催予定

★来場数見込み

50 人 (内訳男性 38 人・女性 6 人・大学生 6 人)

★参加入場料 1000 円

★優勝者は、連盟よりメダル賞状授与。

※広報はHP・ポスター・チラシにて掲載。

・収入見込→50,000 円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)

(4) 緑の自然体験事業 海辺の森自然観察会

家族連れを対象とした“豊かな緑と多様な生きものの生息空間の森”をテーマに「野鳥観察会」「ネイチャーゲーム」「かぶと虫の森」など自然体験プログラムを開催します。

★実施予定日

毎月第 3 日曜日 各プログラム 年 2 回程度実施

★参加者数見込み

20 人×2 回×3 プログラム 年間 120 人

★参加料 200 円

・収入見込→24,000 円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)

	<p>(5) 防災サバイバルキャンプ体験事業</p> <p>厳寒の日本海の荒波を受け、元陸上自衛隊、消防隊員を迎え、厳寒のキャンプ場で1泊2日の“生きるため”の防災サバイバルキャンプを開催します。</p> <p>★募集予定日 平成30年2月開催予定</p> <p>★実施場所 海辺の森キャンプ場 1泊2日</p> <p>★参加料 600,000円</p> <p>★参加者数 40人(男性35人 女性5人)</p>
<p>支出計画</p>	<p>○指定管理者</p> <p>人件費 6,108,000円</p> <p>管理費 8,651,000円</p> <p>事務費 5,241,000円 合計 20,000,000円</p> <p>○自主事業</p> <p>1. 利用者の利便性を図るための自主事業 1,025,400円</p> <p>2. 利用者の増加を図るための自主事業 1,707,000円</p> <p>諸経費 1,252,800円 合計 3,985,200円</p> <p>支出合計 23,985,200円</p>
<p>組織・人員体制</p>	<p>○組織</p> <p>森の会本部と現場勤務は、その専門性で業務を分配します。管理運営の現場スタッフと業務本部となる森の会は、総務、経理業を担当し、企画は自主事業推進室が担当し、NPO法人森の会理事で構成される。</p> <p>経営会議で経営全般、指定管理者として業務が適正に履行できているかを確認する。履行経営会議を兼ねます。</p> <p>○人員体制</p> <p>総括管理責任者（施設管理所長）を配し、施設管理主任を中心に、マルチ管理スタッフ（主任含む）4名（シフト制）、事務職1名が常駐で管理運営を行います。</p> <p>森の会本部では、総務、企画を担当し非常勤的に運営を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総括責任者（施設管理所長） 1名 ・マルチ管理スタッフ主任 1名（4人シフトで ・マルチ管理スタッフ 2人 毎日2人以上勤務確保） ・事務職 1名 ・宿直員 5人（5人シフトで宿泊利用日2勤務確保）
<p>雇用・労働条件</p>	<p>○施設の育みを支えるスキル体制の雇用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用スタッフの現場知を活用。 ・運営の工夫と交渉力で課題対応。 ・森の輝きを増強する力。 <p>○マルチ管理スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40時間 8hr ※5日/週体制で3人シフト制 <p>○宿直員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30時間 15hr ※2日/週体制で5人シフト <p>○本部スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間 8hr ※3日/週体制非常勤

<p>安全確保及び緊急時の対応</p>	<p>海辺の森 災害・危機管理マニュアル作成済み 避難訓練</p> <table border="1" data-bbox="619 331 1385 631"> <thead> <tr> <th>プログラム名</th> <th>内容</th> <th>対象</th> <th>頻度・講師</th> <th>能力向上対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全教育 (ミーティング)</td> <td>作業機械の安全な使用方法や求職者の安全を守る教育</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/日 内部講師</td> <td>園内安全対策の強化</td> </tr> <tr> <td>こども110番の啓蒙教育</td> <td>インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/年 内部講師</td> <td>緊急時対応金運</td> </tr> <tr> <td>介護サービス研修</td> <td>体が不自由な方やお年寄りの方への介護方法の教育</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>1回/年 外部講師</td> <td>介助訓練</td> </tr> <tr> <td>救急救急訓練</td> <td>救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災訓練、津波)</td> <td>未講習者 未更新講習者</td> <td>1回/年 消防署</td> <td>救急救急訓練</td> </tr> <tr> <td>防災訓練/ 消防設備保守点検</td> <td>防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検</td> <td>管理・作業スタッフ</td> <td>2回/年 消防署</td> <td>緊急時対応訓練及び保守点検</td> </tr> </tbody> </table>	プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策	安全教育 (ミーティング)	作業機械の安全な使用方法や求職者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	園内安全対策の強化	こども110番の啓蒙教育	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急時対応金運	介護サービス研修	体が不自由な方やお年寄りの方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介助訓練	救急救急訓練	救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災訓練、津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救急訓練	防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検
プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策																											
安全教育 (ミーティング)	作業機械の安全な使用方法や求職者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	園内安全対策の強化																											
こども110番の啓蒙教育	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急時対応金運																											
介護サービス研修	体が不自由な方やお年寄りの方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介助訓練																											
救急救急訓練	救急手当の講習 (心臓蘇生法・AED使用法 火災訓練、津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救急訓練																											
防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・避難訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検																											
<p>要望・苦情への対応</p>	<p>作成済みの接客マニュアルにより適切に対処、記録に残し再発を防止</p>																														
<p>個人情報の取扱</p>	<p>安心して施設を利用していただくため、個人情報に関して関連法令・条例を遵守します。</p> <table border="1" data-bbox="619 833 1401 1079"> <thead> <tr> <th>ポイント</th> <th>具体的な方策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 </td> </tr> <tr> <td>電子データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン、外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 </td> </tr> </tbody> </table>	ポイント	具体的な方策	紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 	電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン、外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 																								
ポイント	具体的な方策																														
紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 																														
電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン、外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 																														
<p>環境保護の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量対策 HP,パンフレット等でPRし、ゴミ減量化に努めます。 ・リサイクル対策 キャンプ場内で発生したゴミは、分別し、月14回法令等遵守し計画的に運搬処理します。 ・省エネ対策 管理棟,つどい棟周辺に、夏季は緑陰樹(グリーンカーテン)を設け、外気温低下時は薪ストーブによって暖をとります。 																														
<p>地元経済振興及び雇用確保の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漁協,地元農家,浜茶屋組合,商店街,観光協会とタイアップしたコミュニティビジネスの場づくり。 																														